

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、当院の放射線治療サーバーにあります、画像データを使用いたします。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、画像データを利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

DosimetryCheck を用いた前立腺癌 VMAT に対する In-Vivo Dosimetry についての研究

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院診療支援部診療放射線技術部門

【研究責任者】山本 竜次（愛媛大学医学部附属病院診療支援部診療放射線技術部門 主任診療放射線技師）

【研究の目的】

一般的に放射線治療では、CTを撮影して、その画像を元に治療計画を立てますが、作成される線量分布が、実際の放射線治療時において体内で再現性があるのか、評価することは困難でした。そこで、当院で導入されている、放射線治療中の線量評価が可能な検証ツールである、DosimetryCheckを使って、放射線治療時の線量評価を行います。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2017年1月から2019年12月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち前立腺癌の強度変調放射線治療を受けられる患者さん

（利用するカルテ情報）画像検査データ等

（利用する試料）画像検査データ

【共同研究について】

この研究は、当院単独で行っている研究です。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはございません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞ 山本 竜次（愛媛大学医学部附属病院診療支援部診療放射線技術部門 主任診療放射線技師）

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院診療支援部診療放射線技術部門 山本竜次

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5660